

「住まいと暮らしのコンシェルジュ」が、しながわ子育て等空き家バンクにおいて初の受託事業者に選定されました
～7月10日から事業を開始し、ワンストップでサポートする相談窓口として空き家問題に取り組みます～

東急株式会社

当社が運営する、住まいと暮らしに関する無料相談窓口「住まいと暮らしのコンシェルジュ」は、品川区が新たに開設する、しながわ子育て等空き家バンク(以下、本事業)において初の受託事業者として選定され、2026年7月10日から事業を開始します。

近年、全国的に空き家の増加が社会課題となる中、品川区においても区内の空き家件数は26,680戸、空き家率は10.1%※にのぼるなど、深刻な状況となっています。さらに品川区は、木造住宅の密集地域が広範に分布しているため、地震・火災が起きた際に大きな被害が予想されるなど、地域危険度が高いという課題を抱えています。

本事業は、品川区が主体となり、「空き家を有効活用したい」所有者と、「引き続き品川区に住みたい」子育て世帯など入居希望者や、「地域のために利用したい」団体や事業者のマッチングを支える仕組みと情報提供の場を整える公的な制度です。また、本事業の開始に合わせて空き家バンクを品川区としても初めて設置します。本事業は賃貸借に特化しており、居住目的での継続的な利用に加え、地域交流や防災、子育て支援などに関する公益目的での一時利用も対象としています。

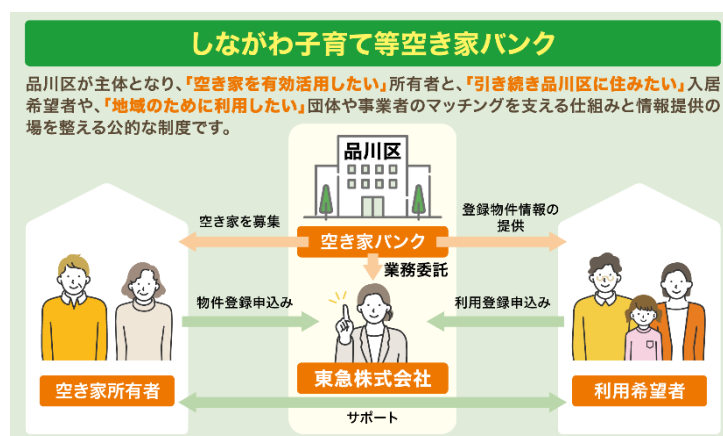
本事業において、「住まいと暮らしのコンシェルジュ」は、空き家バンクの管理運営を行うだけでなく、空き家所有者および利用希望者双方の相談窓口を担います。空き家の利活用に関する相談受付から、空き家バンクへの登録支援、改修に関する相談まで、一貫した伴走支援を実施します。また、空き家活用に関するセミナーの開催や現地見学会の実施などを通じ、具体的な利活用につながる機会創出にも取り組みます。

「住まいと暮らしのコンシェルジュ」は、不動産の知識と経験が豊富なスタッフが、主に東急線駅前の店舗において、東急線沿線エリアの豊富な情報をもとに中立的な立場で、相談者の課題の整理から空き家の対処をはじめとしたさまざまな解決策の提案、東急グループ以外の企業を含む約200社のパートナー提携会社の紹介を行っています。相談者のニーズに応じてワンストップでサポートする無料相談窓口サービスとして、事業開始以降17年間で延べ24,300件を超える相談を受けてきました。

また、2021年より「品川区空き家専門相談窓口事業」を品川区と協定締結しており、「住まいと暮らしのコンシェルジュ」にて空き家所有者からの幅広い相談に対応し、空き家活用に関する知見と実績を蓄積してきました。そのため、賃貸借以外の活用・解決を希望する場合でも、空き家所有者の課題解決に向け継続的な支援を行うことが可能です。

当社は今後も、空き家をはじめとする地域課題の解決に取り組み、地域資源の有効活用を通じて、沿線価値の向上と持続可能なまちづくりの実現に貢献していきます。

※「令和5年度住宅・土地統計調査」より引用



▲本事業のスキーム図

【別紙】

■「住まいと暮らしのコンシェルジュ」における「品川区空き家バンク事業」の概要

(1)事業開始日:2026年7月10日(金)

(2)実施場所:

実施店舗	住所	営業時間	定休日	お問い合わせ先
エトモ大井町店 (代表窓口)	東京都品川区大井1-1-1 エトモ大井町2F	10:00~18:00	水曜定休・年 末年始休業	0120-062-109
目黒店	東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビルB2F	10:00~18:00	水曜定休・年 末年始休業	0120-071-109
二子玉川ライズ S. C. 店	東京都世田谷区玉川2-22-12 二子玉川ライズ S. C. ステーシ ョンマーケット1F	10:00~18:00	火曜定休・年 末年始休業	0120-186-109
東急百貨店たま プラーザ店	神奈川県横浜市青葉区美しが丘 1-7 東急百貨店たまプラーザ店B1F	10:00~18:00	年中無休(年 末年始を除 く)	0120-312-109
武蔵小杉東急ス クエア店	神奈川県川崎市中原区小杉町 3-472 武蔵小杉東急スクエア1F	10:00~18:00	水曜定休・年 末年始休業	0120-572-109
蒲田店	東京都大田区西蒲田7-69-1 池上線・東急多摩川線 券売機横	10:00~18:00	水曜定休・年 末年始休業	0120-097-109
南町田グランベ リーパーク店	東京都町田市鶴間3-3-1 グランベリーパーク ステーシ ョンコ ート1F	10:00~18:00	年中無休(年 末年始を除 く)	0120-109-979
青葉台店	神奈川県横浜市青葉区青葉台 1-7-3 青葉台駅構内	10:00~18:00	水曜定休・年 末年始休業	0120-106-109
エトモ溝の口店	神奈川県川崎市高津区溝口 2-1-1 エトモ溝の口2F	11:00~17:00	火・水曜定 休・年末年始 休業	0120-775-109

(3)内容

空き家所有者および利用希望者双方の相談窓口業務、空き家バンクへの登録支援、改修や契約に関する相談、
空き家活用に関するセミナーの開催や現地見学会の実施

■「住まいと暮らしのコンシェルジュ」概要

(1) サービス開始時期: 2009年9月

(2) 店舗数: 9店舗(東京都5店舗、神奈川県4店舗)

目黒店、二子玉川ライズ S. C. 店、東急百貨店たまプラーザ店、武蔵小杉東急スクエア店、エトモ大井町店、蒲田店、南町田グランベリーパーク店、青葉台店、エトモ溝の口店

(3) 相談数: 延べ約24,300件(2011年度～2025年度実績)

(4) 解決済み実績数: 約11,400件(2011年度～2025年度実績)

(5) 相談員人数: 39名(2026年6月時点)

(6) 提携パートナー数: 約200社(2026年6月時点)

(7) ホームページURL: <https://www.tokyu-sumaitokurashi.com/>

(8) 空き家対策事業に関する実績:

①「東京都相続空家等の利活用円滑化モデル事業」の実施

・実施期間: 2016年12月～2018年3月(2期連続事業者選定)

・選定事業者: 当社を含め3社

・相談実績: 124件

・実施内容: 空き家の利活用についての無料相談窓口事業、空き家の活用事例の報告、空き家対策・問題解決のための広報活動

②「東京都空き家利活用等普及啓発・相談事業」の実施

・実施期間: 2018年4月1日～2024年3月31日(6期連続事業者選定)

・選定事業者: 当社を含め5社

・相談実績: 延べ803件(2018年度～2023年度実績)

・実施内容: 空き家についての無料相談窓口事業、空き家問題についての普及啓発事業、空き家所有者と空き家活用希望者とのマッチング支援

③「品川区空き家専門相談窓口事業」の実施

・実施期間: 2021年8月～現在

・選定事業者: 当社のみ

・相談実績: 165件(2021年度～2025年度)

・実施内容: 相談者へのヒアリングをもとにした東急グループ含む約200社の提携パートナーの紹介、現地調査などを行い、空き家に関する問題をワンストップで解決

(9) 他行政との連携状況

①横浜市「住まいの相談窓口」

・実施期間: 2012年8月～現在

・選定事業者: 当社を含め9団体

・実施内容: 横浜市民の住まいに関するご相談全般への対応、横浜市主催セミナーへの登壇など

②川崎市「川崎市すまい・いかすプロジェクト」川崎市すまい・いかすサポーター

・実施期間: 2019年9月～現在

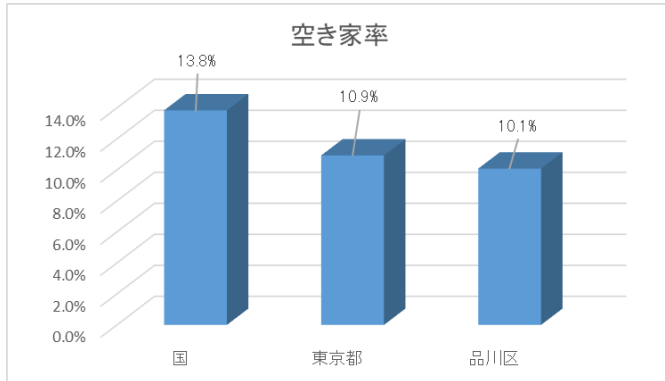
・選定事業者: 当社を含め19団体

・実施内容: 住宅ストックの活用・世代間循環の促進、既存住宅のリノベーションや住宅資産の活用、リフォームによる良質化のメリット等に関するシンポジウムやセミナーへの登壇など

【参考】

■品川区内の空き家状況

	空き家数	空き家率
国	約900万戸	13.8%
東京都	約90万戸	10.9%
品川区	約2.7万戸	10.1%



▲空家数と空き家率の比較

(「令和5年度住宅・土地統計調査」より数値引用)



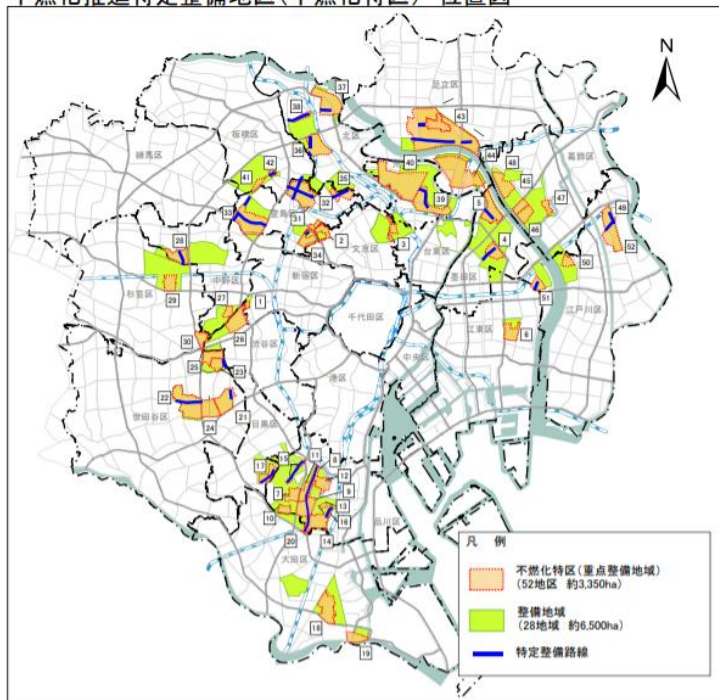
▲品川区における2022年度末の空き家の地区別分布

(「品川区空き家等対策計画」より引用)

■東京都における不燃化特区

「不燃化特区」とは、東京都が木造住宅の密集地域のうち、特に重点的・集中的に改善を図る地区を指定し、都と区が連携して不燃化を強力に推進して「燃え広がらない・燃えない」まちづくりを進める制度です。(東京都都市整備局HPより引用)

不燃化推進特定整備地区(不燃化特区)位置図



▲不燃化特区地区位置図

(東京都都市整備局HPより引用)